



<生命保険株式会社 A社 様> (1/2)

上映日: 2021/7/19~7/25

社員が介護を「自分事化」して捉える大変よい機会になりました

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

保険商品の販売にあたり、被介護者を取り巻く実態理解の促進や介護の現状を自分事化して捉えることを目的に本企画を開催しました。

●オンライン上映の告知・募集方法や、参加者への案内はどのようにしましたか？

弊社社員向けポータルサイトにて映画上映会の告知&視聴受付を実施しました。スケジュールとしては上映会開催の1カ月前(6月下旬)から案内を行い、リマインドを含め合計3回案内を実施しました。結果、1,000名近い社員の参加となりました。

●上映当日、参加者への案内はどのようにしましたか？

上映会当日に視聴用URLとPWをメールにて案内しました。

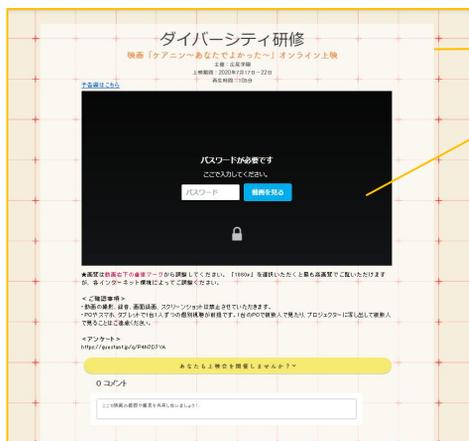
●映画視聴とあわせてオンライン会議や研修などをしましたか？

上映期間終了後に、プロデューサーの山国様のオンライン講演会をTeamsで実施しました。

●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

本企画を通して介護に関する社員の意識醸成に大きく寄与いただいたと確信しています。多くの社員が介護という問題を「自分事化」して捉える大変よい機会になりました。社会が抱える課題に対して映画を通して、メッセージを発信される御社の姿勢に大変感銘を受けました。是非これからも良い映画を創り続けてください。

オンライン上映イメージ

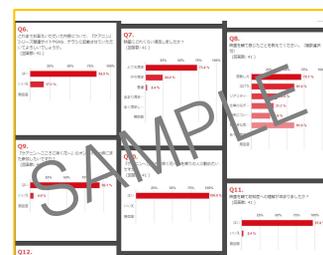


上映会ごとに専用ページをご用意いたします。

映画はパスワードを入力することで再生できるようになります。

ご希望の場合は、本作プロデューサーによる製作意図など参加者に向けたメッセージ動画を追加することも可能です。(オプション)

本編前に主催団体の代表者様等の挨拶動画等を追加することも可能です。(オプション)



視聴者へWebアンケートの実施及び主催者様に集計結果を共有いたします。

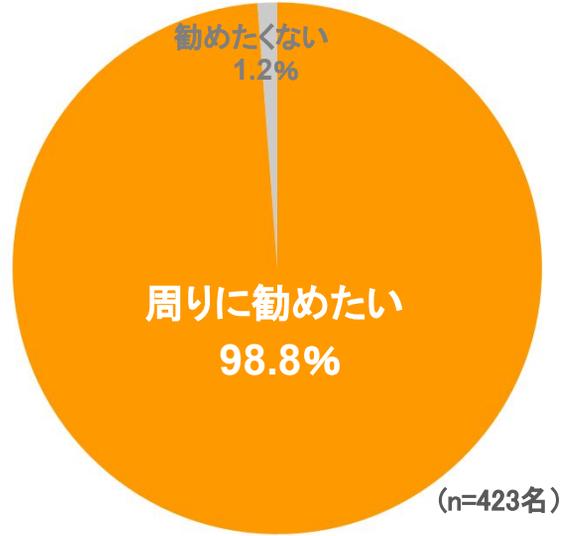
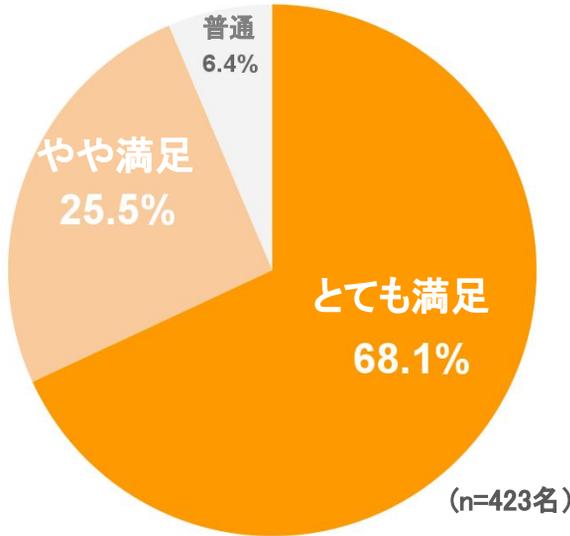


<生命保険株式会社 A社 様> (2/2)

オンライン上映参加者アンケート結果のご紹介

映画満足度 **93.6%**(とても満足+やや満足)

推奨意向 **98.8%**



感想コメント抜粋

介護のイメージが変わりました。今まで感じていた「なんとなく大変そう。」というものから、向き合い方を学ぶことができた気がします。

介護に関してはいまだタブー視というか、近い将来訪ずれるものとして認めたくない風潮があると思います、自分もその1人でした。映画を見て、両親の介護について**真剣に考えよう**と考えました

とても面白かったです。介護とか施設と聞くと何か**特別な、自分とは関係ない**ような気がしていましたが、見終わって**そうではない**と感じました。

人ごととは思えない内容についての映像でしたが、**前向きになれる内容**でもあり、介護について考えるいい機会になると感じました。

泣きました。生命保険会社に勤務するものですが、**寄り添う**ということの意味を改めて考える映画でした

いつも気にはしていても何もしてあげられていない自分のひとり親に対して、心から今出来る精一杯のことをしたいと思った。**深く深く自分の事として考える本当に大切な機会**を与えていただきました。